

レーシングDNAを注ぎ込んだ本格派を
ストリートで履きこなす優越感!



俺のシャコタン美学! 車高を下げたら足元キマる!!
最旬ホイールチエック!

WORK EMOTION ZR10

Presented by
WORK

●ベースカー/S660
●協力/WORK www.work-wheels.co.jp
東日本コールセンター ☎048-688-7555
中日本コールセンター ☎052-777-4512
西日本コールセンター ☎06-6746-2859

ワークエモーションZR10



デザインや品質はもちろん、豊富なカラーラインナップとサイズ展開でファンを魅了するワークのアイテムらしく、エモーションZR10も上の4色のベースカラー以外のさまざまなカラーオーダーが可能となる。そのほかにもオプションのセンターパッケージ(3000円/個)や、標準ではレッドが付属するスポーツデカール(1000円/枚)も異なるカラーが用意されているため、愛車に合わせたディティールメイクが楽しめる。

SIZE	15×5J IN45、15×6J IN38・IN48、16×5.5J IN45、16×6.5J IN38・50 17×7J IN38・47・53、17×8J IN35・47、17×9J IN17・32 18×7.5J IN38・47・53、18×8.5J IN32・38・47、18×9.5J IN12・22・30・38、18×10.5 IN12・22 19×8.5J IN30・38・45、19×9.5J IN23・30・38、19×10.5J IN15・23・30
H/P.C.D	4/100、5/100、5/114.3
PRICE	15インチ=3万~3万5000円、16インチ=3万4000~3万9000円、 17インチ=4万4000~5万1000円、18インチ=4万8000~5万7000円、 19インチ=5万3000~6万円
COLOR	アズールホワイト、チタンダイヤリップカット、ブラックダイヤリップカット、グリミットブラックダイヤカットリム そのほかカラーオーダー可能
付属品	エアバルブ(ブラック標準装備・オプションカラー2色)、スポーツデカール(レッド標準装備・オプションカラー4色)
オプション	センターキャップ(3000円)、ピレットナット(8000円)、RSナット(1万3000円)

今回エモーションZR10をマッチングしたのはシュビーゲル製作のS660。車高調で2インチのローダウンを施し、KLCのエアロで武装している。合わせたサイズはF:16×5.5J IN45(165/45R16)、R:16×6.5J IN38(195/45R16)。助手席側に装着したチタンダイヤリップカットには、スポーツデカールとセンターパッケージをセット。運転席側はオプションスポーツデカールブルー&オプションセンターキャップブルー装備。



レーシングモードを高める
スポーツデカールがアクセント



今回撮影したチタンダイヤリップカットやブラックダイヤリップカットは、アウターリムフランジのみ切削加工を施すことで、ホイールの輪郭を際立たせたディティール処理が特徴。一方でアズールホワイトは切削加工を行わず、スポークと同色にすることで伸びやかなデザインに。アウターリム部すべてに切削加工を施したグリミットブラックカットリムもあり。

あえて異なるリムの処理に注目!

スーパーGTなどのレーシングシーンで活躍するワークのレーシングホイール。そんなリアルな世界で培ったテクノロジーをフィードバックしたのが新登場のエモーションZR10。走り系のスピリッツを強く感じさせるスポークモデルを中心にスポーティなラインナップを数多くそろえ、今年20周年を迎えた伝統のエモーションシリーズの最新作だ。

最大の特徴は応力分散性に優れた10本スポークを同シリーズとしては初採用した点。また、軽量・高剛性、さらには洗浄や交換のしやすさといったメンテナンス性も考慮し生まれた機能が、このホイールの魅力と言える。

スポークは外周部に向かって急激に曲がり、リムを掴む形状。対してセンター部分は大きく落ち込むフォルムとし、立体感を強く感じさせている。また、センターパーツの側面部分を加工しムダをそぎ落とすことで軽量化を果たすなど、質実剛健な作り込みがお見事。

一方で足元を彩る楽しさを提案してくれるワークらしく、カラリズムによるオプションカラーのカスタムオーダーを豊富に用意。定番カラーをはじめ、エナジールイムグリーンやホーネットイエローなど、ヴィヴィッドなカラーリングも多数用意する。さらにセンターキャップもシルバーやブラックといったスタンダードなものに加えて、レッドやブルーなどのカラーバリエーションが用意されており、足元の幅広いカラーコーディネートが楽しめるのも魅力のひとつだ。

開発におけるバックボーン、レーシングシーンでの機能・使いやすさを考慮したデザインを兼ね備えたエモーションZR10。イマドキなトラックスタンスやスポーツ志向のスタイルを目指すならば、説得力のある足元を作り出すのにピッタリな一本に間違いナシだ。